

4月27日課題等の受け取り提供の様子

新型コロナウイルス感染症への対応から本部中学校でも休業が続いていますが、4月27日に
出校日を設定し課題の配布等を行いました。出校日は、以下の点を目的として行っています。

- ①前回の学習課題の提出（学習状況を把握して学習の遅れを最小限にとどめる）
- ②健康観察（生徒の当日の様子を確認すると共に一週間の健康観察の提出）
- ③生活アンケートの実施（休み期間中の過ごし方や悩みの把握）
- ④マスクの配布（国から配布の布1枚の配布）
- ⑤その他の学校運営に関すること（保健調査票、PTA入部希望調査、部活動の入部希望調査、キャリア教育の視点からの自己紹介カード等の取り組みと提出）



休業期間中ではあってもできる限りの学習や学校運営等を進めていきたいと考えています。学校では校舎外で課題等の提出と新たな課題の提供（写真1）、多目的教室でのアンケートの記入（写真2）を行いおおよそ10～15分程度の



所要時間でした。生徒は期待以上に課題に真剣に取り組んでおりやる気の高さを実感しています。（提出率の一部を下記グラフにて掲載）

また、出校した生徒の中からは「自分で新しい教科内容を学習するのは難しい」等の声も聞かれました。まだ先行き不透明な中ですが学校では少しでも不安を取り除くため工夫をしていきたいと思えます。

出校日の在り方等についてアドバイス等ありましたらしたら、参考にしたいと考えていますので学級担任等を通してご意見ください。



出校日には課題の受け取り、アンケート記入の際など密になる状態をできるだけなくして実施しています。登下校で集団で集まらせない等の協力もお願いします。